

令和7年度 印西市民アカデミーだより 第5号

講座5：社会を明るくする運動・青少年健全育成大会

7月12日（土）、印西市文化ホールにて「令和7年度 社会を明るくする運動・青少年健全育成大会」が開催され、市民アカデミー生14名が参加しました。

この大会は、犯罪や非行のない、誰もが安心して暮らせる明るい地域社会の実現を目指す「社会を明るくする運動」と地域ぐるみで青少年の健全育成と非行防止について理解を深める「青少年健全育成大会」を併せたものです。犯罪や非行に関わった人が再び過ちを犯さないためには、本人の努力だけでなく、地域社会がその立ち直りを支え、見守る姿勢が重要です。

当日は、市内の小中学生による作文朗読、依存症回復支援施設「ブルースター横浜」の皆さんによる講演と即興劇、滝野中学校音楽部による演奏発表が行われました。

作文朗読では、子どもたちが日常生活の中で感じた「人権」や「安心して過ごせる社会」、「困ったときに助け合える地域の大切さ」について、真剣な思いを込めて発表しました。その言葉の一つひとつに、未来を担う世代の力強いメッセージが込められており、会場は感動に包まれました。

「ブルースター横浜」の講演では、依存症からの脱却に向けた取り組みや現在もギャンブル依存症と闘っている生の声を聞くことができ、その大変さを伝えてくれました。また、即興劇では、会場から出されたテーマに基づき、即興でストーリーを展開し、会場を沸かしてくれました。

滝野中学校音楽部による演奏は、会場に華を添えるとともに、フォークダンスミュージックに合わせて踊る姿が、青少年の健全な成長を象徴する場面として、心温まる光景として受け止められ、会場の雰囲気をもたせてくれました。

家庭・学校・地域が一体となり、「安全で明るい社会をみんなで築いていこう」という思いが広く共有され、強い意志と、温かく優しい雰囲気に包まれた大会となりました。

